

1

委員

和室

負う

駅長

寒天

回転

2

いつもの

②
エイ

エ

ウ

イ

みんな

くろ

しんる

手

目

かな

しあ

きず

(記述題)

3

ノ

4

生息
買う

ア

ウ

イ

ウ

科学的

2

1

1

2

他人にやさしく、がまん強い人。

(同意可)

配点

①・②3・②7・③2 各2点×13=26点

②11 6点

その他 各4点×17=68点

〈計〉100点

(D「眼」も可)

(2 完答)

(1Ⅲ 完答)

1

- 1 「姿」を形が似ている「季」と書いてしまわないように気をつけよう。
- 2 「和」の一画目と二画目を続けて書かないようにする。
- 3 「負う」とは「背中にももの重みを受ける」という意味。「背負う」ということばが思いうかべば答えられただろう。
- 4 「駅」の右側を「只」のように五画で書かないように気をつけよう。
- 5 「寒天」は天草という海藻から作る。「寒」は形をましがえやすいので正しく覚えよう。
- 6 「転」を形の似ている「軽」とましがえないようにしたい。

2

- 1 線①よりあとに書かれているのではないかと見当をつけて読み進めていくと、三行あとに「その男の子は、いつものぶ子に……あそんでくれん子」とある。
 - 2 ②は直後にある「にらみかえして」と男の子のことばから考える。⑤はそれまで結婚をいやがられていたのぶ子が結婚をもうしこまれたことと直前の「なみだがこぼれるほど」から考える。
 - 3 Aは足をきって血が出ていることから「きりっ」がはいる。出血を止めようとしたのである。Bは足をけがした男の子に肩をかして山をおりているので、ゆっくり慎重に歩くだろう。
 - 4 男の子は、線③の前にあるのぶ子のことばを聞いて、「わし、わるかったけえ、かんにん」と言っている。これまでのぶ子にいじわるをしてきたことを反省したのだろう。
 - 5 「だれもかれも」が「みんな」や「全員」というような意味だと見当がついていても、必ず本文中からさがすこと。本文二つめの(⑦)の前に「みんな」がある。
 - 6 I Aはおとうさんが戦死し、Bは「ながさきの原爆で、孤児になった」のでどちらも生きるのにたいへんであったと考えられる。線Aの後に「くろうしてそだった」とある。
II 線Aの七行後にある、Aの青年から届いた手紙に書いてある。のぶ子との結婚をあきらめたのは「しんるい」が「さんせい」してくれなかったからであった。
7 「手をとって」は「親愛の気持ちを表すために相手の手を握って」という意味。「目のまえがぐらくなって」は「望みが失われて」という意味である。
 - 8 線⑥が原爆のせいで何度もつらくかなしい経験をしたのぶ子のことばであることから考えよう。線③がある段落の次の段落の最後に「のぶ子のまえには、まだまだ、かなしいことやつらいことが、つぎつぎにおこってきた」とあった。
 - 9 のぶ子はしあわせな家庭をもつことができたが、自分とおなじ身のうえで、まだ自分のようにしあわせを手にいれられていない人たちのことを考えている。
 - 10 本文は「ひろしま」に落とされた原爆によって「きず」ついたのぶ子のことばが中心に描かれており、また、本文の最後にあるのぶ子のことばが、作者が読み手に伝えたいことだと考えられる。したがってにはいるのは「きず」がもつともよいだろう。
 - 11 登場人物のひとつがその人の行動や発言から考えていく。問9とも関連してくるが、のぶ子はつねに他人のことを気にかけ、つらいときでも前向きに生きていく人である。
- 3
- 1 I 本文後ろから二つめの段落に「動物園は、数が減って絶滅しそうな動物たちに、生息地の外でも生きていける場をあたえ、現代の『ノアの方舟』の役割も果たすようになった」とある。
II 本文五段落めに「動物園の役割とされているのは、……の4つ」とあった。ここより前にある「娯楽」については4つのうちのひとつ「レクリエーション」にふくまれると考えていいだろう。
III 本文のはじめにある問いかけを意識して読み進めていけばすぐあとの段落にある「当時の動物園は、生息地で……買うのがふつうだった」に注目できただろう。
 - 2 (A)の前では「野生動物の生息地で動物をつかまえることは、許されなくなっている」ということが書かれていて、その解決策が(A)のあとに書かれているので、(A)には順接のはたらきを持つ「そこで」がはいる。(B)の前には、繁殖のために「動物園のあいだで情報交換や調整を行っている」とあるが、(B)のあとでは「ほかの動物園に貸し出すことをしる場合もある」とあるので、(B)には逆接のはたらきを持つ「しかし」がはいる。(C)の前の段落に書かれていることの具体例が(C)のあとに書かれているので、(C)には具体例が書かれていることをしめす「たとえば」がはいる。
 - 3 「戸籍」を知らなくても、(②)にあてはめて、直前の文とのつながりを考えれば、他のことばははまらないことがわかるので、答えは決まる。
 - 4 「繁殖を第一に考えたアメリカのようなしくみ」をくわしく説明しているところをさがす。(A)がある段落の最後にある「アメリカでは、科学的なデータをもとに繁殖計画を立ててチンパンジーを増やし、保護するのに成功した」に注目しよう。
 - 5 ア 「野生動物」ではなく「ほ乳類」である。
イ 本文最後の段落に書かれている。「よこはま動物園ズーラシア」のことである。
ウ 線③がある段落の次の段落に書かれている。